

本庄南ロータリークラブ

会報

例会日 毎火曜日 19:00~ 20:00
例会場 埼玉グランドホテル本庄
事務所 埼玉グランドホテル本庄内 〒367-004 本庄市駅南 2-2-1
Tel : 0495-23-0141 / Fax : 0495-23-0141
E-mail : rotary@mail.honjo.ne.jp

会長 矢部 一臣 会報広報委員会 / 委員長 飯塚能成
幹事 星野 栄一 / 委員 木村真純 堀川 明



第 73 回例会

6 月 2 日 (火)

発行 平成 2 年 6 月 9 日 (火)

司 会 / 奈良橋秋夫 SSA
点 鐘 / 19 時 00 分 矢部一臣会長
ソング / 国歌「君が代」
奉仕の理想
四つのテスト

会長挨拶

矢部一臣 会長



会員の義務と特典 (Member's Obligation and Privilege)

皆様、今晚は。

昨日、6月1日は衣替えの日、ワイシャツ姿で登校する学生の姿が見られました。芝生の上で弁当を広げたり、友達と談笑したりと戸外で爽やかにすごすことが似合う季節です。地球温暖化防止に加え、不況を乗り切るため一層の経費節のためにも、今年は例年以上にクールビズに「熱」が入りそうです。

さて、本日のロータリー情報は、会員の義務と特典 (Member's Obligation and Privilege) です。

ロータリー・クラブ定款第 13 条に義務を厳しく明記しています。

「会員は、入会金と会費を支払うことによって、綱領の中に示されたロータリーの原則を受諾し、本クラブの定款・細則に従い、その規定を遵守し、これに拘束されることを受諾するものとする」とあります。

しかし、特典については記していません。ロータリーは、特典を得るための義務履行ではないのです。即ち「超我の奉仕」なのです。

義 務

- ・国際ロータリー定款・細則並びにロータリー・クラブ定款・細則を遵守すること
- ・入会金・会費を支払うこと・例会に出席すること
- ・新会員を推薦すること
- ・委員会活動、その他ロータリー・プログラムに参加すること
- ・雑誌「ザ・ロータリアン」又は「ロータリーの友」の購読等

以上の義務を履行することによってのみ、会員としての特典が受けられます。

特 典

(有形のものではなく、人生哲学的なもの)

- ・全世界のロータリー・クラブ例会、ロータリー会合に参加できること
- ・ロータリー・クラブの会員には本人が希望してもなれない。会員により推薦され、選挙されて初めて会員となる
- ・全世界に品性高潔な 120 万 (1997 年末時点) の友人を得ること
- ・奉仕活動に参加できること
- ・ロータリアンとしての絶大な信用
- ・ロータリアンとして適格な人を推薦することができる

(この特典を個人の営利目的に利用することは、ロータリー精神に反するものです。)

幹事報告

星野栄一 幹事



先日の早稲田大学大学院生との交流会は盛会のうちに過ごす事が出来ました。特に日本の寿司を自分で握って食べる、この事が一番人気があったと思います。おつかれ様でした。

残り1ヶ月次の山田年度に向かって協力のほどお願いします。

委員会報告

山田次年度会長代理 小松 政敏



次年度の「基本方針」「事業計画」の策定をお願いします。

本庄南ロータリークラブ
2009-2010年度部門責任者各位

本庄南ロータリークラブ次年度会長をおおせつかりました山田です。2009-2010年度のクラブ計画書作成にあたり貴担当部門の「基本方針」「事業計画」の提出をお願い致します。6月4日(木)までに私の方針をメール又はファックスさせていただきますので、貴部門の方針等を6月9日(火)の定例会に持参していただくか下記までメールをお願い致します。

E-mail:k-yamada@mail.honjo.ne.jp (山田勝治)

E-mail:rotary@mail.honjo.ne.jp (事務局)

クラブ運営委員会	常任委員長	長沼 章
・会員増強	委員長	奈良橋秋夫
・例会運営	委員長	飯塚 能成
・広報・研修	委員長	根岸 良行
奉仕プロジェクト	常任委員長	堀口 孝利
・職業奉仕	担当責任者	堀口 孝利
・社会奉仕	担当責任者	堀川 明
・国際奉仕	担当責任者	飯塚 能成
・新世代	担当責任者	福島 好正
・ロータリー財団	担当責任者	星野 栄一
・米山奨学会	担当責任者	戸谷 全克
S A A	担当責任者	戸谷 全克

会員スピーチ

阿奈 靖雄



私は年間150カ所ほどの講演会場を走り回っていますが、全国各地を回っていてつくづくと感じることがあります。どういふことを感じているのかと言いますと、日本中の人々があまりにもマイナス思考に陥り、気持ちがビクビクしていることです。これはマスコミが「100年に1度の大不況だ！ 大変な時代だ！」とおどかしているせいかもしれません。確かにバブル時代と比べると格段の差で景気は悪いです。経済環境は極めて厳しいのが現状です。このような経済環境が厳しい時代なので、どこの会社も赤字経営かという、そうではありません。ちゃんと利益を出して繁盛している会社もあるのです。どんな時代でもやり方次第で商売は繁盛するのです。「どのような手を打っていったらよいのか」をテーマにして講演活動をしている昨今です。

堀口 孝利



今年4月、ハワイで友人とゴルフをした時の話ですが、ワイアラエ IC.Cというメンバーコースでプレーしたのですが、ここは必ず会員同伴でないとはプレーできないのですが、会員同士で友人が来た時助け合って実施しています。本当のクラブライフだなと感じました。



出席報告

清水正一 出席委員長

会員数	出席	M U	欠席	出席率
22名	11名	3名	8名	63%

例会予定

6月9日	クラブ協議会	G本庄
6月16日	パネルディスカッション(クラブ運営)	G本庄
6月23日	オープン例会	L a l a
6月30日	サヨナラ例会	G本庄